

	ころでですね、各薬局の薬剤師でそういった在宅に興味のある薬剤師を対象に実際やってるところに訪問していろんな手技を見せて活用してもらおう、といったところでございますけど、昨年度は2件報告があります。本年度もこちらの方はやる予定にはなってます。 あと高齢者の薬教育というところでは昨年、私の地区とか他の地区でもですね、いろいろお薬相談以外でこういった勉強会を開催して、少しお薬の知識をつけてもらってるといったところと、実際にお薬相談というところでは、市役所のいわゆる特定健診の場を借りてですね、昨年の8月9月11月と相談会を開催しております。今年も8月4日、9月、10月と予定しています。 また新しいのは、下のホームページを活用した情報発信というところでございますけれども、今まで薬剤師か薬局等の開局時間等はクローズではやってたんですけども、これは一般の市民の方とかにも、実際夜間もやってる薬局等を見れるような体制を整えました。 昨年も一部実施はしておりまして、今年からはオープンに5月からホームページで掲載しているといったところでございます。 以上です。
竹内議長	訪問看護については、門屋委員にお願いします。
門屋委員	はい。 訪問看護ステーションでは、君津地域訪問看護つなぐ会というのを開催しております。 こちらは君津市、富津市、木更津市、袖ヶ浦市の4市の君津地域における医療機関と関係機関の連携および協働に係る

	課題等について検討しています。 昨年度は実績としては、6月17日、9月16日、12月26日3月16日と4回実施しております。場所は君津中央病院の4階の会議室です。現状の報告や新規事業者の紹介などの情報交換。また、マイナンバーカード対応、オンライン確認、医療レセプト、BCPなど各事業所からの実施体制などの報告でした。今年度は、先日6月15日に君津中央病院4階の会議室にて13時半から開催されました。 内容としては、現状報告や改定について、今回トリプル改定がございましたので、その内容と処遇困難ケースについての意見交換などです。 今後、事例検討会や最新の褥瘡の治療方法や、また薬の作り方などの勉強会を取り入れていこうという話になっています。次回は9月21日です。 以上です。
竹内議長	リハビリ職団体については、牧委員にお願いします。
牧委員	はい。リハビリ職団体としましては、まず君津地域リハビリテーション連絡協議会というものを行っております。 これは連絡協議会等の開催を通じた支援体制構築、地域包括ケア推進に向けた市町村への事業協力、リハ職不在関係機関に対する相談支援等を行っております。 令和5年度の実績としましては、第1回を令和5年5月、第2回を令和5年12月に、それぞれ書面開催、郵送にて行っております。 令和6年度につきましては、既に令和6年6月7日に、今年度は対面で行っております。今年度、もう一度開催予定となっております。

	続きまして、君津圏域公開フォーラムというものを、君津中央病院で、こちらは市民に向けて、地域課題に基づいた関心の高い内容、骨粗鬆症ですとか、糖尿病ですとか、肥満ですとか、そういったところをテーマに情報を提供するというフォーラムを行っております。 令和５年度はきみフェス 2023 を令和５年 10 月 1 日に君津中央病院で開催いたしました。参加者は 64 名となっております。肥満をテーマに講演、健康チェックブース、行政の活動紹介ブースを設置いたしました。 令和６年度につきましては、きみフェス 2024 として令和 6 年 9 月 21 日土曜日に開催を予定しております。 今年度は高血圧をテーマに、それぞれブースなどを設ける予定となっております。 以上です。
竹内議長	訪問介護については、亀田委員にお願いします。
亀田委員	はい。令和５年度の実績としましては、概要通り研修などを実施しました。 外部研修なんですけれども、なかなか参加ができなかったところがあります。 令和６年度の取り組み予定は、例年通り 1 ヶ月に 1 回研修の方を実施して、ここに特定事業所加算研修とありますので、個々に研鑽を積みたいと思います。 以上です。
竹内議長	富津市ケアマネジャー協議会については、有江委員にお願いします。
有江委員	はい。富津市のケアマネジャーの職能団体として地域で活

	動させていただいております。令和５年度の実績といたしましては、７月１４日に袖ヶ浦さつき台病院の細井先生による研修会を開催させていただきました。 内容としては「精神疾患を有する利用者を介護する家族支援について」ということです。 令和６年度につきましては、まだ内容等の検討がなされていないため、未定とさせていただきます。 以上です。
竹内議長	介護老人保健施設については村田委員にお願いします。
村田委員	こちらの方は、君津安房地区老健ブロック会で情報交換を行っております。多職種の参加となっておりますので、会議と言いながら情報交換を行っております。 令和５年度は、年２回、３月と７月に Zoom で行われています。 令和６年度に関しては、今後のこの会議のあり方ということ、再度話し合う予定になっておりまして、１１月に Zoom と、あと来られる方は来て、という状況下で会議を開催する予定になっています。 目標としては、「高齢者の尊厳を守り、個々に合った生活ができる老健を目指す」、「働きやすい職場環境を作り、人材確保につなげよう」ということで、人材確保が最近では一番重要になってきているので、そのことを話し合う予定になっております。 研修会に関しては、昨年度は１２種類の中で様々な研修会があって、各職種に応じた研修会があって自由に参加、ということになっております。 また今年も１年間を通じて１３項目の参加項目がありまし

	て、その中でみんな選んでいただいて自由参加になっております。こちらの方は随時開催しております。
竹内議長	認知症メモリーウオークについては、事務局にお願いします。
事務局 (千葉)	はい。認知症メモリーウオーク千葉 in 富津と言うことで、介護施設関係者、ケアマネジャー、有料老人ホーム関係者の方々に実行委員会を組織いただきまして、メモリーウオークの開催に向けて話し合いを進めていただいております。 概要としては、認知症に対する偏見を取り払い、認知症の理解を深めるため、市民啓発を目的に、イオンモール富津等でパレードを実施予定です。 令和５年度は、令和５年４月～１２月、月１回第３火曜日に実行委員会議を開催し、令和５年１０月２９日に認知症メモリーウオークを実施いたしました。 令和６年度は、１１月１６日に認知症メモリーウオークを開催予定ですので、皆様にもご参加いただけたらと存じます。 以上です。
竹内議長	地域包括支援センターについても、事務局にお願いします。
事務局 (千葉)	はい。「医療・介護連携地域相談サポート医設置事業」について、令和５年度は毎月第１木曜日に初期対応・難事例判定会議、第３木曜に医療相談検討会議を行ってございました。 令和６年度の取組予定ですが、昨年度に引き続きバイタルリンクの導入により、日時を指定せずに、随時、サポート医の先生に相談・質問を受け付けていただくという体制を構築しております。地域相談サポート医による医療相談検討会議も毎月第３木曜に開催予定です。

	続きまして、訪問支援・アウトリーチということで、地域相談サポート医への相談案件のうち、受診拒否の事例等を対象に、サポート医の先生方に訪問支援を行っていただいております。随時、相談させていただきたいと思います。 藤野委員、成田委員、補足がありましたらお願いいたします。
藤野委員 成田委員	補足はありません。
事務局 (千葉)	それでは、以上になります。
竹内議長	市の取組みについても、事務局にお願いします。
事務局 (千葉)	はい。 令和５年度は４回、会議とワーキンググループを開催しました。令和６年３月に、マイライフノート活用ビデオセミナーとバイタルリンク操作体験会を開催いたしました。令和６年度も同様に開催していきたいと考えております。 現時点で、８月にバイタルリンク操作体験会、９月に暴力・ハラスメント防止研修会、１０月にマイライフノート活用セミナー、令和７年２月に第２回在宅医療・介護連携推進会議の開催を予定しています。 また市では、医師会、歯科医師会、薬剤師会で構成される三師会に対して、要介護認定者数やサービス受給者数、介護給付費、富津市いきいき百歳体操等の情報を共有しています。 そして、さきほど「在宅医療・介護連携のための現状把握について」の中でも述べましたが、令和５年の４月から高齢者の保健事業と介護予防の一体的な実施事業を開始してお

	り、今年度も引き続き実施しております。 市の取り組みについて、説明は以上です。
竹内議長	はい、ありがとうございました。 これで各団体の説明は終わりました。ご質問、ご意見はございませんか。
委員	(なし)
竹内議長	質問もないようですので、以上をもって議題第2号を終了します。 続きまして、議題第3号「令和6年度富津市在宅医療・介護連携推進会議の方針について」を議題といたします。事務局に説明を求めます。
事務局 (染谷)	それでは、議題第3号「令和6年度富津市在宅医療・介護連携推進会議の方針について」説明いたします。 議題(3)関連資料の「令和6年度在宅医療・介護連携推進会議年間予定表」及び「年間予定案について」をご覧ください。 昨年度の第2回会議において、委員の皆さまにグループワークにて出していただいた意見を参考に、今年度の予定を作成いたしましたので報告いたします。 まず、1枚目の年間予定表に記載いたしました令和6年度予定についてですが、本日第1回会議を開催しております。 続きまして、8月の平日夜間にバイタルリンクの操作体験会を予定しております。講師は帝人ファーマの方に務めていただきます。 続きまして9月の平日夜間に、暴力・ハラスメント防止研修会を開催予定です。講師は法テラス千葉から弁護士を派遣

していただく予定です。

続きまして、10月の日曜日の日中にマイライフノート活用セミナーを開催予定です。講師は千葉県行政書士会に依頼する予定です。市民の方に広く参加していただくために日曜日の日中の開催を予定しております。

続きまして、11月16日の土曜日には認知症メモリーウォーク千葉イン富津実行委員会の主催にて、認知症メモリーウォーク千葉イン富津を開催予定です。

続きまして、1月の平日夜間には、今年度2回目のバイタルリンク操作体験会を予定しております。

最後に、2月に第2回在宅医療・介護連携推進会議を開催予定です。

以上、年間予定をご説明いたしました。次にそれぞれの概要について説明いたします。予定表を1枚めくっていただき、「年間予定案について」という資料をご覧ください。

1つ目は、バイタルリンク勉強会（操作体験会）についてです。

ご存じの方も多いと思いますが、バイタルリンクの特徴としては、以下のような特徴が挙げられます。

①「電子上の連絡ノート」というイメージであり、インターネット上で様々な職種の方が閲覧・コメントができます。

②多職種間で時間や場所に左右されずに情報共有を実現できます。

③バイタルデータを経時的に管理することができます。

④安心・安全のシステム設計とフォローアップ体制があります。

このシステム設計とは、通信情報の暗号化に加え、電子証明書とID・パスワード入力による2要素認証で情報を管理するものです。

⑤受け取る側の通知については、メール通知のほか、アプリのアイコンの部分に数字がつき、スタッフによって通知を変えることができます。

⑥費用については、管理者は月に税別で 5,000 円、利用者は無料となっています。

令和 5 年度に実施した内容としまして、

帝人ファーマ株式会社の伊藤様と富沢産業株式会社の富沢様を講師に迎え、バイタルリンクの特徴や実際に現場で使用している事例を紹介していただきました。また、その後、帝人ファーマが用意したタブレットを使用して、参加者の皆様に実際にバイタルリンクの操作を体験していただきました。当日は大雨の中でしたが、12 名の方に参加いただきました。

令和 6 年度の予定としましては、

今年度もバイタルリンクに実際に触れていただくことを主な目的として帝人ファーマ株式会社から講師を招き、操作体験会を実施予定です。

また、現場での事例等の講演及び講師については現在検討中です。

続きまして、バイタルリンクへの登録のお願いです。

バイタルリンクは、患者さんのグループをつくって患者さんの情報をやり取りするだけでなく、医療・介護事業所だけでグループをつくり、情報共有や意見交換の場としても使用することができます。

資料の裏面の組織図にあるように、富津市では富津市役所及び各包括が管理者として登録をしています。本日お手元に配布しました、「君津圏域多職種情報共有システム利用申込書・誓約書」を富津市介護福祉課へ提出し、バイタルリンクの登録をしていただきますようお願いいたします。

つづきまして、3 ページをご覧ください。2. 暴力・ハラ

スメント防止研修会についてです。

医療・介護の現場で働く方が日常的にさらされている暴力・ハラスメントのリスクについて、弁護士の観点から対応のポイントなどを学ぶ研修会を実施します。

君津圏域4市では、令和5年度中に木更津市及び袖ヶ浦市で、法テラス千葉から弁護士を講師として招き実施した実績があります。

富津市においても、他市同様、法テラス千葉から弁護士を講師として招き、在宅医療・介護現場における暴力ハラスメント防止について、講演や事例検討を実施する予定です。

つづきまして、4ページをご覧ください。3. マイライフノート活用セミナーについてです。

人生を振り返り、自身の情報や要望、希望をわかりやすくまとめ、残しておくことで家族を助ける手段のひとつとして、「富津市マイライフノート」を作成しました。

地域住民や医療・介護職の方々に対し、マイライフノートの普及啓発と活用を促進するためマイライフノート活用セミナーを実施します。

令和5年度には、富津市マイライフノート（エンディングノート）の協働発行事業者である株式会社鎌倉新書の協力のもと、マイライフノート活用ビデオセミナーを実施し、21名の方に参加いただきました。

行政による趣旨説明の後、マイライフノートの活用方法をはじめとして終活に関するビデオを上映しました。ビデオでは、4つの終活としてエンディングノート、相続と遺言書、お墓選び、葬儀の選び方について説明が行われました。

令和6年度は、千葉県行政書士会のエンディングノートセミナーを活用し、エンディングノートを作成する意義や作成上のポイント説明を受けたあと、遺言書作成のポイントにつ

	いても行政書士会から説明を受ける予定です。 また、説明後には、実際にマイライフノートまたは自筆証書遺言書のうち興味を持ったほうを実際書いてみるというワークショップを開催する予定です。 行政書士の方が、実際にその場で書き方のポイントを教えてくれるなど、昨年度よりも実践的なセミナーになると思われます。 つづきまして、５ページをご覧ください。４．認知症メモリーウオーク千葉in富津についてです。 「認知症の方が安心して暮らせるよう、認知症に対する偏見を取り払い認知症という病気の理解を深めるため市民に対して普及啓発を行う。」ことを目的として実施しています。 以下、さきほど議題（２）の取組み一覧でも述べた内容が含まれますが、令和５年度には、令和５年１０月２９日（日）にイオンモール富津にて実施されました。 一般参加４２名、ボランティア２１名、実行委員会１５名の計７８名が参加しました。 令和６年度は、令和６年１１月１６日（土）の実施に向け、毎月第３火曜日の実行委員会議等で話し合いを進めています。 以上、今年度の予定についてご説明いたしました。委員の皆さまには開催が近づきましたら改めてご案内をいたしますので、お忙しいところ恐縮ですが是非ご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。 事務局の説明は以上です。
竹内議長	この説明に関しましてご質問はございませんか。
委員	（なし）

竹内議長	質問もないようですので、事務局には年間スケジュールに沿って進めていただければと思います。 以上で本日の議題はすべて終了しました。委員の皆さまから「その他」で何かありますか。
委員	(なし)
竹内議長	それでは、事務局から何かありますか。
事務局 (西野係長)	2点、ご連絡いたします。 1点目は、施策検討のためのワーキンググループの開催についてです。今後、委員の皆さまには名簿に記載の各部門に分かれていただき、ワーキンググループの開催を予定しております。ワーキンググループにおいて、課題解決のために実施すべき施策について、皆さまからアイデアを頂戴できればと考えております。 開催時期について検討し、追って事務局からご案内いたします。 2点目は、マイライフノートについてです。 昨年度中に委員の皆様から意見を頂戴し、修正したものを作成し、お手元に配布しております。お持ち帰りいただきご活用いただければ幸いです。 また、複数必要な方は在庫がこちらにありますので、お帰りの際にお持ちください。 事務局からは以上です。
竹内議長	事務局からの説明について、質問はございますでしょうか。
委員	(なし)

竹内議長	質問もないようですので、以上をもちまして、令和6年度第1回富津市在宅医療介護連携推進会議を終了いたします。 お疲れさまでした。
------	---